

スマートフォン／タブレットを Bluetooth キーボードにする Android アプリ「Rickey+（リッキープラス）」の無料お試し版を公開しました

2018年11月9日

イデア・フロント株式会社

イデア・フロント株式会社（東京都文京区、代表取締役：内田斉、以下「イデア・フロント」）は本日、Android スマートフォン／タブレットを Windows パソコン用の Bluetooth キーボードとして利用できるようにするアプリ「Rickey+（リッキープラス）」をバージョンアップするとともに、無料お試し版を GooglePlay ストアで提供開始いたしました。無料お試し版は、初回起動から7日間、Rickey+のすべての機能をお試しいただくことができます。

当社は、Windows パソコンと Bluetooth 接続して使う仮想キーボードアプリ「Rickey+」（税込400円）を2018年5月から提供しております。Rickey+は、次のような特長を備えた仮想キーボードアプリです。

- ▶ 文字入力用に QWERT キーボードと五十音キーボードの両方を備えており、QWERT キーボードが苦手な高齢者やお子様にも手軽な日本語入力のツールとしてご利用いただけます。
- ▶ スマートフォン／タブレット画面上の指の動きにより、接続したパソコンのマウスポインタを操作することができるマウスパッド機能を備えています。少し離れた場所からパソコンを無線操作する、リモコンのような使い方もできます。

また、Rickey+は上肢の障害等により通常のキーボードの利用が難しい方のための支援機能を備えています。画面タッチが難しい方はスマホ／タブレットに接続したマウスやテンキーで Rickey+ を操作できる他、重度肢体不自由の方のための「オートスキャン操作機能」も備えており、ほんのわずかな指の動き等によって、Rickey+を通じてパソコンへの入力操作が行えます。

今回のバージョンアップでは、利用者からのご意見をもとに一部キーレイアウトを見直した他、マウスパッドに左右スクロール機能を追加する等、操作性と安定性の向上を図りました。

無料お試し版「Rickey7d」は、これらすべての機能を初回起動時から7日間ご利用いただくことができ、Rickey+の様々な使い方や使用感をご確認いただくことができます。

当社は、健常者・肢体不自由者に幅広くご利用いただけるバリアフリーな仮想キーボードアプリとして、Rickey+をさらに充実・発展させていく所存です。

Rickey+の基本概念図



Rickey+の動作環境（有料版、無料お試し版共通）

スマホ／タブレット OS： Android4.4 以降

画面サイズ： 5インチ以上

操作対象 PC OS： Windows7、8、8.1、10

（専用通信ソフト「RickeyTray」をインストールして利用）

※いずれも、Bluetooth を搭載していることが必要です。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

イデア・フロント株式会社 担当：内田

〒113-0021 東京都文京区本駒込 5-40-5-803

TEL：03-6280-8014

e-mail：at_dp@ideafont.jp

<Rickey+のホームページ>

<http://ideafont.jp/Rickey/>

<GooglePlay ストアの URL>

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.ideafont.rickey7d>（無料お試し版）

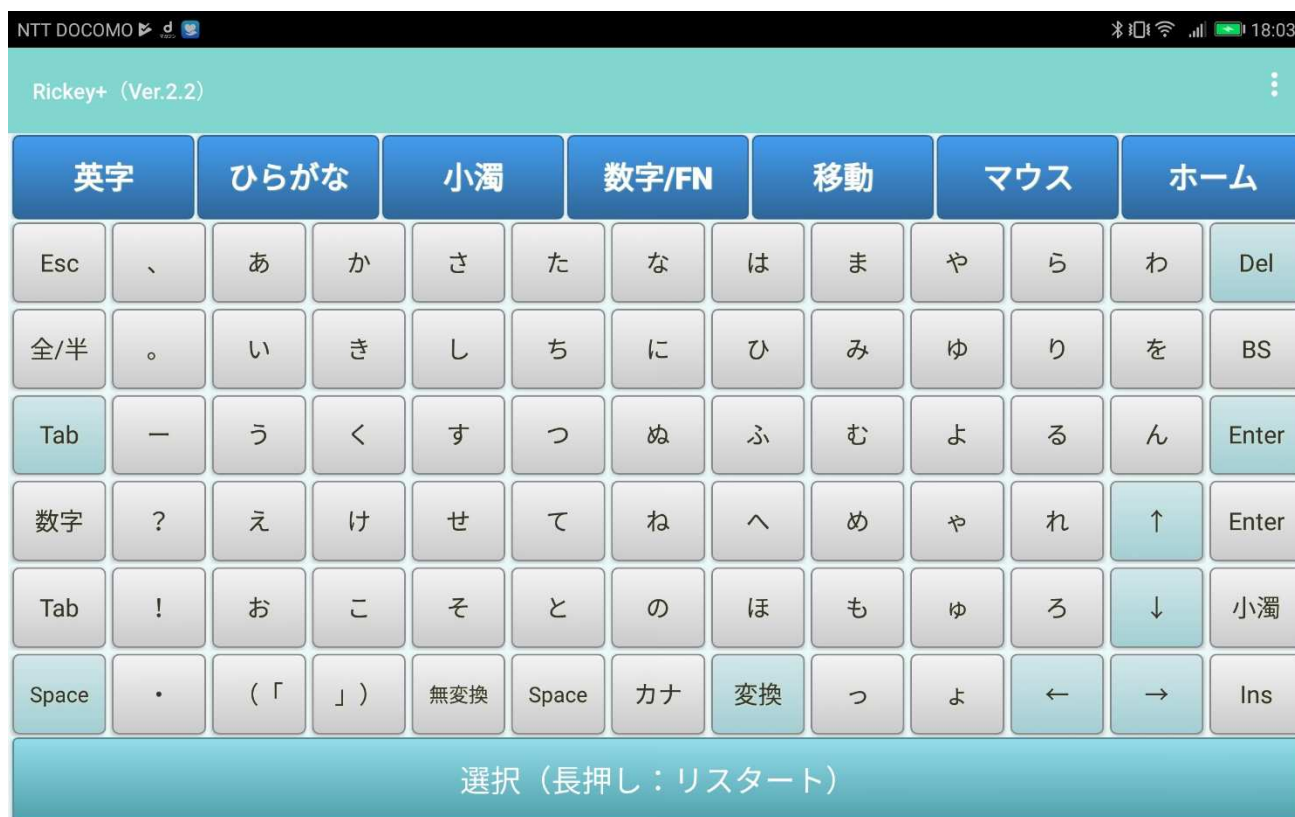
<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.ideafont.rickey>（有料版）

※Rickey は、中小企業庁「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」の支援により開発しました。

※Rickey+の開発に当たっては、情報通信研究機構「情報バリアフリー事業助成金」から支援をいただきました。

参考：Rickey+の画面例

(五十音キーボード画面)



(QWERTY キーボード画面)



(マウスパッド画面)



(オートスキャン操作時の表示例)

